

# ファシリテーター養成講座

楽しみながら“対話の場”をつくる

R3.9.28

## 第2回：学習プログラムをデザインしファシリテートの見通しを持つ

### 【体験①】 続アイスブレイク体験

#### ■ 研修サポーターの3人が、アイスブレイクを担当

☆新聞紙を丸めた棒を使って

☆手話でパーステータチェーン

☆「〇〇と言えば・・・」



### 【説明(+ミニ演習)】 「学習プログラム」の企画・設計に向けて

#### ■ 各グループの進捗状況確認

##### Aグループ

内容：地域資源の活用について考える  
対象：30～40代女性  
ねらい：参加者が地域資源の活用を考え、楽しく活動することで地域を好きになる。

##### Bグループ

内容：地域イベントを考える  
対象：小学生(高学年)～中学生  
ねらい：子どもたちの思いを引き出すことで地域への関心を促すきっかけにする。

##### Cグループ

内容：防災に関して不安なことを解消するイベントを考える  
対象：大人・子ども  
ねらい：地域住民が自主防災イベントを考えることで、防災を身近に感じられるようになる。

#### ■ 「学習プログラム進行表」作成の手引きを参考に、企画・設計のポイントを確認する

#### ■ 中心のワークについて考える

### 【演習①】 「学習プログラム」の企画・設計

#### ■ 進行表をおおまかに完成する



研修サポーターからアドバイスをもらい進めていきました

### 【ミニレクチャー】 人を元気にするファシリテーター ーファシリテートカupのpointー

- ・ファシリテーターとは？
- ・ファシリテーターの基本姿勢
- ・ファシリテート力を高めるには？

とける、とつかむ、目を見て、うなずく、誘う、待つ、笑顔、観察して学ぶ、参加する、意識して、チャレン、本番2割、準備8割

### 【演習②】 「学習プログラム」の企画・設計

- 振り返りシートについての説明を聞く
- レクチャーを受け、進行表に追記をする



### 【演習③】 リハーサルとブラッシュアップ

- リハーサルを通して、グループ内で気付いたことを共有したり、進行表を改善したりする

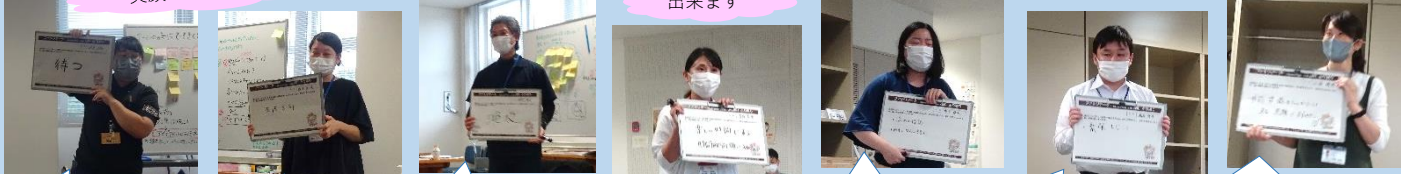


### 【振り返り】 ■ 次回のファシリテート演習に向けての意気込み

\* 研修サポーターからのエール

笑顔で乗り切って

出来ます



待つ

準備8割

演技

楽しい時間にする  
時間配分を頭に入れる

流れの確認  
相手に伝わる  
言葉で

緊張しない

ミスは怖くない

事前準備をしっかり  
当日笑顔ですすめたい

毎回初心者

自信を持って